

## 第 59 回(H24 年度第 6 回)MT 委員会議事録

日時: 2012 年 10 月 12 日 13:30-14:20

場所: RIBF 棟 2F 小会議室

出席: 酒井<sup>a</sup>(委員長)、福西<sup>a</sup>、羽場<sup>a,†</sup>、Henning<sup>a</sup>、上垣外<sup>a</sup>、加瀬<sup>a</sup>、久保<sup>a</sup>、本林<sup>a,†</sup>、西村<sup>a,†</sup>、上野<sup>a</sup>、  
上叢<sup>a</sup>、若杉<sup>a</sup>、矢向<sup>b</sup>(下浦 代)、山口<sup>b</sup>

欠席: 阿部<sup>a</sup>、延與<sup>a,†</sup>、宮武<sup>c,†</sup>、森田<sup>a</sup>、櫻井<sup>a</sup>、下浦<sup>b</sup>、上坂<sup>a</sup>、吉田<sup>a,†</sup>

<sup>a</sup>RNC / <sup>b</sup>CNS / <sup>c</sup>KEK / <sup>†</sup>Observer

(順不同・敬称略。以下同様)

### 【報告】

#### 1. MT スケジュールの変更(上野)

9/20 に発生したイオン源トラブル及び 9/26 に発生した RRC 電源トラブルにより、9-10 月の RRC 関係の MT スケジュールを下記の通り変更した。また 2 課題について RILAC の MT を条件付き配分した。

Exp.-Prog.-Num.	previous	changed
<b>RILAC:</b>		
MS-EXP12-09 (Kaji)		(conditional) Nov 11, 9:00 – Nov 13, 9:00
ML1006-LINAC27-04 (Haba)		(conditional) Nov 27, 9:00 – Dec 1, 9:00
<b>AVF-RRC:</b>		
NP0709-RRC39-04 (Ishibashi)	Sep 19, 21:00 – Sep 23, 21:00	→ Oct 13, 9:00 – Oct 18, 9:00
ML1101-RRC30-03 (Fukunishi)	Sep 26, 21:00 – Sep 27, 5:00	→ Sep 28, 7:00 – Sep 28, 15:00
IB0702-RRC01-54 (Abe)	Sep 27, 9:00 – Sep 27, 16:00	→ Sep 28, 0:00 – Sep 28, 5:00
ML0901-RRC20-17 (Izumi)	Sep 27, 16:00 – Sep 27, 20:00	→ Sep 28, 15:00 – Sep 28, 17:00
IB0702-RRC01-55 (Abe)	Sep 28, 9:00 – Sep 28, 12:00	→ Oct 1, 13:00 – Oct 1, 16:00
ML0901-RRC20-21 (Izumi)	Sep 28, 12:00 – Sep 28, 18:00	→ Sep 29, 15:00 – Sep 29, 19:00
MS10-EXP12-10 (Hirayama)	Sep 28, 21:00 – Sep 30, 9:00	→ Sep 29, 22:00 – Oct 1, 12:00
RI0702-RRC04-09 (Haba)	Oct 1, 9:00 – Oct 2, 21:00	→ Oct 8, 9:00 – Oct 10, 17:00

#### 2. RRC トラブル(加瀬)

9/26 に RRC のメインコイルの電源でショートが発生し、RRC 利用 MT を上記報告 1 の通り組み替えることとなった。調査によると、ショートの原因は循環経路からの冷却水漏れであった。損傷した冷却部は即時、緊急修理を施した。業者による調査結果を受けた検討の結果、本格修理は行わず、応急処置のまま電源を稼働させ、スケジュール変更の後 MT を続行することとした。

#### 3. PAC 進捗状況(上野)

- 12th NP-PAC: 下記 議論 2 で開催日程を検討した。
- 9th ML-PAC(9/4-5): 9/25 に答申書がセンター長と RAL 支所長に提出された。RIBF に関しては採択日数/申請日数 = 26.5 / 51.9(内訳: AVF 利用課題 4 / 6、RILAC 採択 11 / 31、及び RRC 11.5 / 14.9)であった。また、RILAC 利用課題の 1 件は、初めて "S"グレードで採択されたとの報告があった。

### 【議題】

### 1. 前回議事録承認(酒井)

### 2. 12th NP-PAC の開催日程(酒井)

PAC 委員の都合を調整し、次回第 12 回 NP-PAC 会合日程を 2013 年 6/28(金)–29(土)としたいとの提案があった。検討の結果、案を承認した。なお、日程は最終的には CNS-理研共同研究担当者会議にて決定される。

### 3. 一次ビーム暫定2年計画(酒井)

BigRIPS 関連実験へ今後提供される一次ビームの暫定2年計画を、次の通りとすることが決定された。この案は RIBF 担当副センター長の承認を得た。

- 2012 Fall–Winter (Oct–Jan) :  $^{238}\text{U}$ ,  $^{124}\text{Xe}$  (, AVF-injected light charged particle (LCP))
- 2013 Spring (Apr–Jun) :  $^{238}\text{U}$ ,  $^{78}\text{Kr}$  (,  $^{48}\text{Ca}$ , & AVF inj. LCP)
- 2013 Fall–Winter (Oct–Jan) :  $^{238}\text{U}$ ,  $^{48}\text{Ca}$ , AVF-inj. LCP
- 2014 Spring (Apr–Jun) : *open*

### 4. ビーム開発優先度(酒井)

現在、優先度 1 位及び 2 位として  $^{238}\text{U}$  及び  $^{48}\text{Ca}$  ビームの大強度化に向け、イオン源開発を進めている。前回会議より、これに続く 3 位以下のビーム種及びその優先度の検討が行われている。今後の超重元素探索実験で使用するビームをさらに詳細に検討することが必要と判断し、本件は継続審議とした。

### 5. NP0702-LINAC12 の取り扱い(酒井)

当該課題はビームタイムの制約無く採択されているが、ビームタイムは完遂したと認定することとした。次の実験プログラム実施に際しては、別途 PAC による課題採択が必要となる。

### 6. AVF イオン源(酒井)

CNS と RNC の RIBF 共同運営では、AVF のイオン源運転は CNS が担当している。最近、Rb や S 等の新規のビーム供給で、イオン源関係のトラブルが頻発しており、MT 運営上問題が生ずるケースが生じている。事態改善に向けた議論が行われたが、人的リソース配分や人材育成などの問題とも関係するため、共同運営上の問題として、CNS-理研共同研究担当者会議にて改めて議論されることとなった。

### 7. 次回 MT 委員会の日程

- 次回 MT 委員会は 11/16(金) 13:30–で調整。
- 次々回 12/21(金) 13:30–で調整

(以上)